

もくじ

・ ピーターパン

ピーターパン

げんさく： ジェームス・マシュー・バリー

イラスト： ナナホシ

へんしゅう： イエローバードプロジェクト

ここは イギリスの ロンドン。
 にかいの へやの バルコニーから、
 まんてんの ほしそらを ながめている、
 ひとりの しょうじょがいました。
 なまえは『ウェンディ』。
 へやのなかでは、ふたりの おとうとが、
 ねいきをたてて すやすやと ねむっていました。

「きょうは クリスマス。あのひとは きっとくる。
 やくそくどおり、わたしを むかえにくるの」

やがて、ちいさな ひかりのたまが、
 まどから へやに とびこんできました。
 それは へやじゅうを とびまわったあと、
 おもちゃの おしろの えんとつのうえに、
 ちょこんと とまりました。
 よくみると それは、ちいさな おんなのこでした。
 せなかに チョウのような はねをはやした
 おんなのこが、ウェンディに おじぎをしました。
 ウェンディは、おんなのこの まえに
 しゃがみこみ、かのじょの まえがみを、
 ゆびで やさしく なでました。



「いらっしゃい、ティンカーベル。
『ピーターパン』は どこにいるの？」
「ぼくは ここだよ、ウェンディ！」

ウェンディは、おどろいて ふりかえりました。
さきほどまで ウェンディのいた バルコニーに、
いつのまにか、ひとりの おとこのこが
たっていました。

「まあ、ピーター！ やっぱり きててくれたのね！」
「もちろんだよ。さあ、ぼくと いっしょに、
ネバーランドへ いこう！」

ピーターパンは、ネバーランドという
せかいに すんでいる おとこのことです。
さくや ピーターパンは、ティンカーベルと
いっしょに このへやに あらわれて、
ウェンディと おとうとたちに、
ネバーランドのはなしを していったのです。
ウェンディは、おとうとの ジョンと マイケルを
おこしました。

